

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 28 年 12 月 14 日

設置・運営主体	株式会社 日本保育サービス		
設置主体	株式会社 日本保育サービス		
経営主体	株式会社 日本保育サービス		
事業所名 (施設名)	アスク東大宮保育園	種別	保育所
所在地	〒 337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮2-23-3		
電話	048-661-5218		
FAX	048-645-5537		
Email	GPS30551@nifty.com		
URL	http://www.nihonhoiku.co.jp/		
施設長氏名	梶尾 和加		
調査対応担当者	梶尾 和加/藤田 まり子 (所属、職名：園長/事業推進部運営支援課)		
利用定員	91名	開設年	平成 19 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>【運営理念】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. セーフティ（安全）&セキュリティ（安心）を第一に 2. お子様が一日を楽しく過ごし、思い出に残る保育を 3. 利用者（お子様・保護者ともに）のニーズにあった保育サービスを提供 4. 職員が楽しく働けること <p>【保育理念】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自ら伸びようとする力 ・遊びや生活の中で子どもたちの感受性や好奇心を伸ばし、「自ら伸びようとする力」を育てることを目指す。 2. 後伸びする力 ・目先の結果を期待するのではなく、様々なプログラムや行事を通して子どもたちの感受性や好奇心を伸ばし、生涯にわたる基礎を作り、後伸びする力を育てる保育を目指す。 3. 視覚・聴覚・味覚・触覚・嗅覚の五感で感じる保育 ・四季や自然の力を体感させ、視覚・聴覚・味覚・触覚・嗅覚の「五感で感じる保育」の充実を目指す。 <p>【園目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつのできる子 ・人の気持ちがわかる子 ・自分で行動できる子 			
開所時間 (通所施設のみ)	月～土 7:00～20:00		

【利用者の状況に関する事項】

○成人施設の場合（老人福祉サービスを除く）

18歳未満	18～20歳未満	20～25歳未満	25～30歳未満	30～35歳未満	35～40歳未満
名	名	名	名	名	名
40～45歳未満	45～50歳未満	50～55歳未満	55～60歳未満	60～65歳未満	65歳以上
名	名	名	名	名	名
					合 計
					名

○老人福祉サービスの場合

60歳未満	60～65歳未満	65～70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満
名	名	名	名	名	名
85～90歳未満	90～95歳未満	95歳以上	合 計		
名	名	名	名		

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	9	1		3
1歳児	12	16	1		4
2歳児	16	18	1		3
3歳児	17	19	1		2
4歳児	18	19	1		1
5歳児	18	19	1		1
計	90	100	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

○保育所の場合

常勤職員数		20 人	
うち	保育士	17 人	保健師・看護師 1 人
	栄養士・調理員	2 人	その他 () 0 人
非常勤職員数		3 人 (常勤換算	1.5 人)
うち	保育士	1 人 (常勤換算	0.5 人)
	保健師・看護師	0 人 (常勤換算	0 人)
	栄養士・調理員	2 人 (常勤換算	1 人)
	その他 ()	0 人 (常勤換算	0 人)
<p>(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1 人	非常勤： 0 人
	退職	常勤： 2 人	非常勤： 2 人
(3) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均年齢		33.9 歳 (33.9 歳)
(4) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均在職年数		3 年 (3 年)
<p>(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。</p>			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所を除く)

(例) 救護施設における通所事業 (定員 5 名)

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○成人施設の場合

(1) 建物面積	m ²	
	入所(通所)者1人あたり	m ² (延べ床面積÷定員)
(2) 居室数 (入所施設の場合)	個室	室
	2人部屋	室
	3人部屋	室
	4人部屋	室
	5人以上の部屋	室
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	年
(5) 主な設備		

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	516.05 m ²	
	児童1人あたり	5.7 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	263.55 m ²	
	児童1人あたり	2.9 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	19年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・行事後のアンケートを集計し、保護者に配付して共通の理解を図っている。
- ・運営委員会、クラス懇談会、子育てサロンなどを実施し、意見などを聞いている。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・保護者同士の交流の場を提供するために、年4回子育てサロンを実施しており、看護師による手洗い指導や栄養士による給食のレシピ配付などを行った。
- ・地域交流に力を入れ、中学生の職場体験や地域の清掃活動への参加などを行った。
- ・園内研修にて各クラスの保育の見直しや安全チェックを行っている。
- ・職員の中での「気づき」「助け合い」の意識向上に向け、園長からの声かけや小さな問題でも職員全体で共有し、全員で保育園のことを考えられるように心がけている。また、運営理念にもあるように「職員が楽しく働ける環境づくり」に取り組んでいる。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

9 回 （平成 27 年度）